

令和5年度 第4回岐阜支部評議会概要報告

開 催 日 時	令和6年3月18日(月) 14:00～15:15
開 催 場 所	濃飛ビル15階 会議室
出 席 評 議 員	秋山評議員、川本評議員、佐伯評議員、土屋評議員、 長崎評議員、永田評議員(議長)(五十音順)
議 題	<p>1. 令和6年度岐阜支部事業計画【報告事項】</p> <p>2. 第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)について【報告事項】</p> <p>3. 歯科医療費分析結果報告【報告事項】</p>
議 事 概 要 (主 な 意 見 等)	<p>評議員9名中 6 名が出席 各議題について事務局より資料に基づき説明。主な意見等は以下のとおり。</p> <p>1. 令和6年度岐阜支部事業計画【報告事項】</p> <p>【被保険者代表】 マイナ保険証の利用率50%という目標は岐阜支部のみではなく、協会けんぽ全体の目標ということか。 〈事務局〉 そのとおり。</p> <p>【被保険者代表】 令和6年1月の岐阜県の利用率が4.06%で非常に低い中、協会けんぽ全体50%というのはかなり高い目標を掲げている。県内の審議会に出席した際、自治体職員からマイナポイントの給付が終了した中、これ以上のマイナンバーカードの取得は見込めないと聞いている。そうすると、マイナンバーカード保有者の多くにマイナ保険証を利用してもらわなければ50%達成は厳しいと思う。県内の医療機関ではどれくらいマイナンバーカードリーダーが導入され、稼働しているのか把握したうえで目標値を50%と設定しているのか。 〈事務局〉 岐阜県は約93%の医療機関等でマイナンバーカードリーダーが導入されている。目標50%は厚生労働省が決めた数字と同じ目標を設定した。利用率をあげるためにマイナ保険証で受診した場合、現行の保険証よりも医療費が安くなるといった対策はしているが、医療機関等の窓口で「マイナンバーカードをお持ちですか?」と声かけしてもらうことが最も効果的ではないかと考えている。</p> <p>【被保険者代表】 マイナンバーカード利用率の計算方法について教えてほしい。例えば A さんが1医療機関でマイナンバーカードを使えば100%だと思うが、B さんが2医療機関を受診し、マイナンバーカードを1つ目の医療機関で使い、2つ目の医療機関で使わなかった場合どうなるか。 〈事務局〉 分母が外来のレセプト枚数、分子がマイナ保険証によるオンライン資格確認を利用した人数として計算する。ご質問の例であれば A さんは 1/1、B さんは 1/2、で合わせて 2/3</p>

(66%)となる。

【被保険者代表】

岐阜支部事業計画に小中学校へ広報紙を配布する事業があったが、子供から親に喚起するのは非常に有効だと思う。学校でマイナンバーカードを医療機関で使えると子供に周知し、子供から親に対して「マイナンバーカード使わないの？」といってもらえるようにできれば効果があるのではないか。

2. 第3期保健事業実施計画(データヘルス計画)について【報告事項】

特に意見・質問なし

3. 歯科医療費分析結果報告【報告事項】

【学識経験者】

歯周病およびう蝕など疾患別に治療日数の調査をされていますが、他県のデータはないか。

〈事務局〉

岐阜支部加入者のレセプトのみで分析しているので把握していない。

【事業主代表】

今回の分析事業を始める前に岐阜支部加入者の若年層の歯科医療費が全国平均より高い理由として、岐阜県はう蝕などの予防をする人が多いことが影響しているのではないかと予測していたが、今回の結果からはまだわからないということか。

〈事務局〉

特に岐阜県は歯科健診に力をいれていますので、う蝕などが見つかりやすく、歯科医院への受診が多くなるのではないかと考えている。今回の分析結果を歯科医師会にも提供し、協力できることがあればやっていきたい。

【事業主代表】

分析結果に、「う蝕による受診を中心に、その重症化によって治療のため受診量が増える」とある。岐阜県はう蝕などの予防をする人が多いから医療費が高いのではなく、予防よりも重症化を防ぐため治療することにより医療費が増えているのか。

〈事務局〉

学校を通じて歯科健診を予防目的で実施していますが、重症の方も見つかるため歯科医院への受診を促し、治療をすると結果的に医療費が増えると考えられる。

【学識経験者】

う蝕の治療にかかる日数など岐阜県と同様に積極的に予防に取り組んでいる他県と比較できればよいと思う。また、歯科医師会の方であれば相場観が分かっているので今回の分析結果に意見をいただけるのではないか。

特 記 事 項

・傍聴者なし

・次回開催は令和6年7月の予定